

AI・IoT普及推進大賞2021年度受賞者結果一覧

#	最優秀賞（最大3社）	支援AIC	選定理由
1	武州工業株式会社 殿	阿部 満	製造業（金属加工業）における自社独自アプリ開発によるラズベリーパイによるIoTアプリ、AI画像検査装置開発及び生産管理用タブレット利用等による生産性向上の好事例であったため。
2	有限会社近藤製作所 殿	和栗 正昭	製造業（金属部品加工）における三色灯へのIoTセンサー及び段取り替え履歴モニタシステム導入による売上高向上の好事例であったため。
3	有限会社ゼンケンサービス 殿	荒添 美穂 長田 咲記	特定建設業・一級建築事務所におけるAIによる学習・人動作解析による育成期間短縮、情報共有によるミス現状、業務品質、効率化向上による営業利益、売上向上の好事例であったため。

#	優秀賞（最大10社）	支援AIC	選定理由
1	あかい菜園株式会社 殿	並木 将央	農業経営におけるIoTによる統合管理にて農業の一括生産性向上を図った好事例であったため。
2	シスメット株式会社 殿	荒添 美穂 長田 咲記	気象・防災関連機器の開発・制作におけるIoTによる気象データの収集と基幹システムとのデータ統合、AIによる分析などで労働生産性、利益率向上、売上向上の好事例であったため。
3	株式会社三和製作所 殿	吉村 好広	精密機器金属備品の機械加工業における三色塔のIoT化による各工程間の状況の見える化、精密なスケジュール、品質向上を図った好事例であったため。
4	株式会社共進サーフェーシング 殿	吉井 良平	金属加工（表面処理）業における機械稼働状況を音をIoT機器を使って分析、ExcelVBAを使って分析し売上向上を目指す好事例であったため。
5	株式会社マルハン 殿	武田 健一	多角化経営マルハンにおける駐車場管理にカメラでのAI車両個体識別診断を使った駐車増車両巡回業務の効率化、管理工数削減の好事例であったため。
6	株式会社エイジス 殿	武田 健一	実地棚卸サービス、その他流通サービス業におけるスマホとIoTはかりを利用し運用を効率化し、クラウドによるリアルタイム情報共有による生産性向上、新サービス創造の好事例であったため。
7	株式会社アステム 殿	高木 順	製造業（ビル空調用ダクト付属機器の開発、製造、販売）における機器はIoTセンサー（ラズベリーパイを利用）、人はカメラとICカード読み取り平均負荷状況の判断と改善活動の好事例であったため。
8	株式会社長谷川製作所 殿	阿部 満	製造業（配線器具・照明器具）における、在庫アプリ、RPA、ONENOTE等の電子書籍化による情報共有と社員教育を行い社員一体となった改善活動の好事例であったため。
9	比企光学株式会社 殿	阿部 満	製造業（光学ガラスレンズプレス成型・金属切削加工業）における各種業務フロー毎にIoTセンサー、AI画像分析、ロボティクスの導入により業務の改善と生産性向上の好事例であったため。

#	入賞（全数）	支援AIC	選定理由
1	志和貨物自動車株式会社 殿	吉井 良平	運送業におけるAI-OCRによる日報読み込みと基幹システムデータインポートや手書き関係も残しながらも無理のない業務改善を行った好事例であったため。
2	株式会社カズマ 殿	栃川 昌文	カーテン製造・販売業における小型PCの生産現場の可視化、営業マンの勘と経験からBIでの販売データ活用による生産性向上の好事例であったため。
3	株式会社ホリタ 殿	栃川 昌文	文具小売業における店舗のSKUに関する在庫適正化とchromebook等を活用しての情報共有を行い人材教育を行った好事例であったため。
4	株式会社バイタルDX 殿	武田 健一	IoTデバイス開発・販売業におけるAI・IoTなどのデジタル技術を活用し、高齢化社会の課題を解決する活動の好事例であったため。
5	FuFu Earth 殿	本田 卓也	小売業（リサイクルショップ）におけるRPAによる出品作業自動化、QRコード、音声入力による商品データなどで生産性向上を図った好事例であったため。
6	ナガヤス工業株式会社 殿	阿部 満	建設業（土木工事業）における、3Dデータ活用した機械操作、デジタルマニュアルをAIやIoTを駆使して営業利益額の向上、正社員採用の改善による好事例であったため。